

大滝優果(教育人間科学部4年)さんが優秀賞を授賞

—日本学生支援機構(JASSO)「優秀学生顕彰事業」—

独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)は、平成17年度から新たな事業として、学問や文化・芸術活動、スポーツ活動、社会貢献活動の分野で優れた業績を挙げた学生に対して、これを奨励・援助し、21世紀を担う前途有望な人材の育成に貢献することを目的とした「優秀学生顕彰事業」を実施しました。

本学からは、教育人間科学部4年の大滝優果さんが「ボランティア活動等の分野」で、平成16年に発生した「7.13水害」や「新潟県中越大地震」での「震災ボランティア本部」の立ち上げ、様々なボランティア活動の企画、学生の派遣などの支援活動が社会的に高い評価を得たこと、及びその実績を基にしての人生や学業での将来構想等が評価され優秀賞を授賞しました。

この顕彰事業は、来年度以降も継続して実施されます。様々な分野で頑張っている皆さんの応募をお待ちしています。

詳細は、JASSOのホームページ(<http://www.jasso.go.jp/kensyo/index.html>)を参照してください。

■学内担当係：学務部学生生活支援課奨学金担当



去る12月17日に行われた表彰式で、賞状と奨励金が渡されました。

広報委員会第1部会

部長・編集委員長

寺田員人(医歯学総合病院)
TEL 227-2975 tera@dent.

委員

石坂妙子(教育人間科学部)
TEL 262-7116 ishizaka@ed.

岡田昌浩(法学部)
TEL 262-6545 okada@jura.

高山 誠(経済学部)
TEL 262-6557 takayama@econ.

竹内照雄(理学部)
TEL 262-6346 takeuchi@math.sc.

牛木辰男(医学部医学科)
TEL 227-2058 t-ushiki@med.

川瀬知之(歯学部)
TEL 227-2927 kawase@dent.

谷口正之(工学部)
TEL 262-6716 mtanig@eng.

田山英治(大学院自然科学研究科)
TEL 262-7741 tayama@gs.

横山峯介(脳研究所)
TEL 227-2163 myoko@bri.

岩本義男(学務部長)
TEL 262-6080 iwamotoy@adm.

事務局(学務部)

TEL 262-7337 FAX 262-7516

E-mailのアドレスは、niigata-u.ac.jpの表記を省略しています。



編集後記

新潟の冬は雨と風が特徴だと思います。この季節は、室内にいる時間が長くなり、読書する時間が長くなると思います。4年間の学生生活でどのくらいの本を読むのでしょうか。本の選択肢として、この新大広報がお役に立てば幸いです。

●編集委員長 寺田員人

新潟大学にはどのくらい知的財産があるのか、授業で出会う先生が熱意を持って取り組んでいる研究テーマは何か。普段は顕在化しにくいその問題を、「新潟大学教員の著書」を提示することで、学生諸君に広く知ってもらおう、というのが本特集の目的です。保存版としてご活用下さい。

●編集委員 石坂妙子

今回初めて編集委員を担当したので、企画・原稿集め・デザインなどの作業を興味深く感じ、そして体験させて頂きました。記事の内容も大切ですが、広報誌では表紙やデザイン、レイアウトも大切で、いかに読みたいと思ってもらえるかを考えるのは、大変難しいことと思いました。

●編集委員 竹内照雄

■新潟大学ホームページ■

<http://www.niigata-u.ac.jp/>



Niigata University Campus Magazine

2005年冬号

No.158

CAMPUS INFORMATION

新大祭

学生保険Q&A

健康コラム

shindai NEWS

第54回関東甲信越大学体育大会
日本学生支援機構「優秀学生顕彰事業」

特集

新潟大学の

100冊

◎形態論 大石強(開拓社/1988年)◎シェイクスピア劇の中層的隠喩構造 佐々木充(多賀出版/1994年)◎詩の空間と〈声〉—フランス近代詩と発話者— 高木裕(駿河台出版社/1994年)◎平安朝音楽制度史 荻美津夫(吉川弘文館/1994年)◎物は何を世界をどう見るか 鈴木光太郎(新曜社/1995年)◎日本近世の地域と流通 原直史(山川出版社/1996年)◎視覚の謎 本田仁視(福井出版/1998年)◎科学から哲学へ—知識をめぐる虚構と現実 佐藤徹郎(春秋社/2000年)◎環日本海地域社会の変容「満蒙」・「閩島」と「東洋」 芳井研一(青木書店/2000年)◎ざりざり合格への論文マニュアル 山内志朗(平凡社新書/2001年)◎言葉の建築術—マンデリンの建築と「言葉」の建築 鈴木正美(群像社/2001年)◎チンギス=カンの考古学 白石典之(同成社/2001年)◎毒消し売りの社会史 女性・家・村 佐藤行(日本経済評論社/2002年)◎日本中世戦国期の地域と民衆 矢田俊文(清文堂/2002年)◎近代の漁撈技術と民俗 池田哲夫(吉川弘文館/2004年)◎ヘーゲル 生きてゆく力としての弁証法 栗原隆(NHK出版/2004年)◎お笑い進化論 井山弘幸(青弓社ライブラリー/2004年)◎神話から見た古代東地中海沿岸の文化交流 高橋秀樹(高志書院/2005年)◎日本映画はアメリカでどう観られてきたか 北野圭介(平凡社新書/2005年)◎平安朝日記文芸の研究 石坂妙子(新典社/1996年)◎生涯学習から地域教育改革へ 相庭和彦(明石書店/1999年)◎地域の社会学 伊賀光屋(多賀出版/2000年)◎創造的技能領域における熟達化の認知心理学的研究 大浦容子(風間書房/2000年)◎知識獲得の課程:科学的概念の獲得と教育 中島伸子(風間書房/2000年)◎対話の倫理 向山恭一(ナカニシヤ出版/2001年)◎近代日本とアイヌ社会 藤原一(山川出版社/2002年)◎新製品開発の失敗の本質 高山誠(東京図書出版会/2002年)◎公会計革命 桜内文城(講談社/2004年)◎水中火山岩—アトラスと用語解説 山岸宏光(北海道大学図書刊行会/1994年)◎[徹底理解]線形代数 渡部剛・加賀利宏・吉原久夫(培風館/1997年)◎食べる免疫力 安保徹(世界文化社/2005年)◎口腔ケア 健康教育から在宅ケアまで 山本澄子ほか(朝日出版社/1991年)◎看護を支える知識と技術 西山悦子(中央法規出版/1995年)◎摂食障害の家族心理教育 後藤雅博(編・著)(金剛出版/2000年)◎学生のたのしみExcel 大久保真樹(考古堂/2004年)◎医療倫理学の方法 原則・手順・ナラティブ 宮坂道夫(医学書院/2005年)◎技術にも自治がある 大熊孝(農文協/2004年)◎哺乳類の生物学④社会 三浦慎悟(東京大学出版会/1998年)◎中国農村合作社の改革 青柳斉(日本経済評論社/2002年)◎シベリアの森林 阿部信行(日本林業調査会/2004年)◎満鉄調査部:関係者の証言 井村哲郎(アジア経済研究所/1996年)◎小町伝説の誕生 錦仁(角川選書/2004年)◎高志の城柵 小林昌二(高志書院/2005年)◎クーデタを裁く1932年7月20日事件法廷記録 山下威士(尚学社/2003年)